令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	13	事業No.	316		
事務事業名	認知症施策推進事業	会計	介護保険特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	長寿支援課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		高齢者福祉計画・介護保険事業計画
	法令・例規等			介護保険法

事業目的		
	対象	認知症の人とその家族
	意図	地域における認知症ケア体制の整備

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	要介護認定者のうち認知症と判定される人は増加しています。認知症疾患医療センター・地域包括支援センターと連携を取り、認知症の方や介護者の支援を行います。

3年度取組	取組内容
	・認知症の人とその家族の相談･支援を行います。 ・認知症カフェの実施による介護者の支援を行います。 ・若年性認知症の方の実態把握と相談を行います。 ・認知症初期集中支援チームによる支援･相談を行います。 ・認知症による徘徊高齢者の早期発見のため、安心おかえりカルテの作成の支援を行います。 ・認知症サポーター養成講座を開催し、引き続き認知症サポーターの拡大を図ります。また、サポーター養成講座の講師となるキャラバンメイトのフォロー研修を行います。 ・認知症の理解を深めるため、認知症学習会を開催します。

経費の内容	事業費(千円)
認知症サポート医報酬費	210
認知症カフェ運営業務委託料	350
旅費	180
需用費	387
キャラバンメイトフォロー事業報償費	100
キャラバンメイト派遣補助	15
認知症サポーター養成講座教材費	160
認知症講演会講師謝礼	300
その他の経費	4,584

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	認知症カフェの参加者	人	400							
	認知症相談件数	件	330							
	若年性認知症相談件数	件	15							
	認知症初期集中支援チーム新規相談件数	件	5							
	認知症講演会参加者数	人	200							
	認知症学習会開催回数	回	70							
	認知症学習会参加者数	人	1,500							

3年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費 計	6,286	（国）地域支援事業交付金（38.5%） 2,420千円 （県）地域支援事業交付金（19.25%） 1,210千円 （そ）一般会計繰入金（19.25%） 1,210千円
	国庫支出金	2,420	
	県支出金	1,210	
	地方債	0	
	その他	1,210	
	一般財源	1,446	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	1	1	3	4,289 0	会計年度任用職員人件費
2	5	5	3	1	30	1	1,722 0	認知症施策推進事業費
3	5	5	3	2	30	4	275 0	認知症サポーター養成事業費
4								
5								
6								
7								